

# みつぎ便り

142号  
7月号

板橋区役所みどりと公園課の花づくりグループと  
エコポリスセンターの環境観察員地域自主活動グループに  
所属しているボランティア団体「見次の会」です

平成30年7月1日 [https://itbs-ecopo.jp/environsurvey\\_report/](https://itbs-ecopo.jp/environsurvey_report/)



## オオバコ (大葉子)

「路上植物」あるいは「踏みあと植物」とも言われ、人や車に踏みつけられる道端やグラウンドなどに育ちます。

草が生い茂る草藪等では踏まれることがこれは少なく、他の草に負けてしまつて育たないという、不思議な多年草です。

また、オオバコの名前は忘れても、茎を絡めて引つ張り合う草相撲に使つた草と言え、多くの方が「あく」と昔のこととともに思い出されるでしょう。それほど日本全国ど

こにでも生えているおなじみの草です。

花は小さくて目立ちませんが、春から秋まで咲き続け、できた種子は粘り気が出て他のものにくっ付き、生育地を拡大していきます。また、若芽を天ぷらや和え物で食べ、葉や種子はせき止めや消炎等の薬用になるといわれます。

(利)

## ビヨウヤナギ

美容柳とも書くようです。当見次公園では東南口の小屋近くに見られます。

径七<sup>セ</sup>の黄色い花は五弁で、中心部から黄色の細い糸状の突起物が沢山出ています。これは雄しべで花弁より少し長く目立ちます。葉は長さ五<sup>セ</sup>ほど、対生していて、なめらかで柳に似ています。花は六月ごろに咲き枝先に数個つきます。

原産地は中国で、江戸時代に渡来。高さは一<sup>タ</sup>になる半落葉の小低木で多くの枝を出して株立ちとなります。花木として庭園の植え込みや切り

花にも用いられます。



ところで公園の池に鴨のヒナが気持ち良さに泳ぐ姿が見えます。お母さん鴨についで十羽以上のヒナが行儀よく進むのもあれば一匹だけの単独行のヒナもいます。

時には池から這い上がり地上をパレードしている微笑ましい親子の姿に心が癒されます。でも、当初に比べると数が大分減っているようです。他の動物にやられるのでしよるか。これ以上減らないで育つてくれるように祈らずにはいられません。

(重)